MIZUTANI leaflet vol.9

再生部品でお安く！

中古品は心配？
リビルト部品は中古品とは違います！
安くて安心！

リビルト部品は、安心、エコな再生部品です。
通常、中古部品を使用するとなると、使用された部品をそのまま使い回します。しかし、それでは故障などの心配もついて回ります。
リビルト部品は、オーバーホールした再生部品です。大まかに言えば、中古品の中身を全て新品にして、外側だけ中古品のようなものです。
よって中古部品のように、古いから…と言うような心配はございません。
先日ミズタニでも、トラックの噴射ポンプ交換をリビルト部品で行いました。新品だと、30～40万円するところ、リビルト部品だと10万円程度ですみました。
20万円以上の大きな差です。

写真はその時の噴射ポンプです。
痛んでいる部分は交換されているため、新しい部分と古い部分がある見た目になります。

左：古い噴射ポンプ
右：リビルト部品

ミズタニでエコなリビルト部品を賢く活用して
地球にもお財布にも優しい整備をしましょう！

自賠責保険料変更のお知らせ

平成25年4月1日より、車検時にかかる自賠責保険料が変更となります。変更は以下の通りです。

旧自賠責保険料→新自賠責保険料

〈軽自動車〉
¥21,970 → ¥26,370

〈自家用乗用自動車〉
¥24,950 → ¥27,840

〈小型貨物自動車及びけん引小型貨物自動車 自家用〉
¥14,190 → ¥17,270

※自賠責保険料変更に伴い、
車検料金も変更となりますので
ご確認ください。

バーストに注意！

先日、タイヤがバーストしてしまったハイゼットが入庫しました。
走行不可能な状態で、積載車で取りに行かせていただきました。
原因は、タイヤの劣化と考えられます。
このような事態を防ぐために、
こまめな定期点検が必要です。

タイヤは車全体を支える大切なパーツです。
溝の減りなどだけでなく、
キズやひび割れなどにも注意が必要です。
キズやひび割れがあるまま走行すると、
ブレーキをかけてから止まるまでの距離も長くなりますし、
バーストしてしまう危険もあります。
高速道路などでバーストすると大変危険ですので、
定期的な安全点検をオススメします。
定期的に点検することで、タイヤの状態を知り、
事前に危険回避しましょう。

バーストしたタイヤ

車を長く、大切にお乗り頂くためにも、
定期点検は重要です。

車を長くお乗り頂くためにして頂きたいこと。
①定期点検をきちんと受けること
②整備工場は同じところで

屋根のある駐車場の利用や
シートカバーなどもできれば完璧です！

オイルや定期部品をきちんと交換することで、大きな故障の予防になります。その都度の整備代はかかりますが、長期的に見れば整備代は安くてすみます。

ミズタニ
メンテナンスパックを
ご利用ください。

いつでもご加入OK！

法定点検を含む６ヶ月に１度の点検パックです。
不要のトラブルからあなたと車をお守りします！
全ての点検スケジュールを受けて頂くと
中古車の場合、通常料金より最高￥11,330(約30%)お得！

また、信頼できる整備工場に通うことで、
長い目で見た整備ができます。
例えばミズタニで言えば「後日整備案内」です。
車検やその他点検時に、
なにかの事情で交換できなかったり、
あと少しで　交換時期になる、
という部品の交換案内を、
後日案内しています。
適切な時期に部品交換することで、
お車の良い状態を保てます。

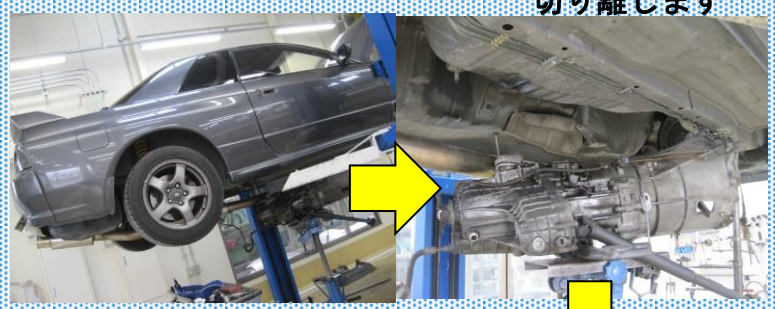
整備コラム

≪スカイラインGT－R　クラッチ交換≫

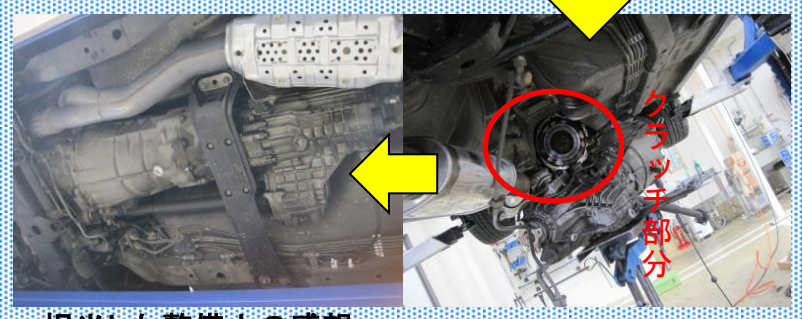
今回のスカイラインは、「動かなくなった」
という事で入庫しました。
原因はクラッチでした。
スカイラインGT-R は4WDで、4輪駆動です。
そのため作業スペースが少なく、少し特殊なクラッチ交換作業となります。**クラッチ交換ではエンジンとミッションを切り離さないと交換できず、プロペラシャフトなども取り外さなければなりません。これが大変！**

入庫したスカイライン

プロペラシャフトも取り外し
エンジンとミッションを
切り離します



元に戻して作業完了です！　クラッチを交換します



担当した整備士の感想
「スペースがなくて大変やった」
とのこと！おつかれさまです！

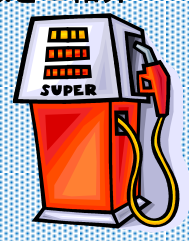
クラッチとは、エンジンの動きをミッションに伝える部分です。最近ミッション車が減ったため、クラッチ交換作業も少なくなっていますが、クラッチは消耗品ですので、ミッション車がある限り、クラッチはなくなりません！
見た目は小さな丸い板ですが、これがなくなるだけで車は走行できなくなる重要な部品なのです。

左：古いクラッチ
右：新しいクラッチ

ちょっと便利！給油口の位置！

自分の車ではない車を運転する機会は意外に多く訪れます。
レンタカーや代車、友達の車など…。
でもガソリンを入れる時
「給油口はどっちだっけ？」と分からなくなることありませんか。
わざわざ降りて確かめるのは面倒なものです。
そんな時知っていればちょっと便利な豆知識をご紹介！

ガソリンマークの横にある矢印。
この方向に給油口があるのです。
古い車にはないものもありますが
最近の車にはほぼ表示されています。

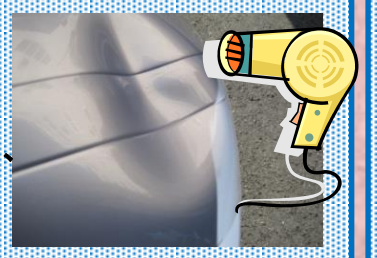


UPにすると

是非お役立てください！

鈑金コラム

≪バンパーのへコミ　ドライヤー編≫



へコミだけでキズがない場合、
専用の強力なドライヤーで
元の姿に近づけることができます。
完璧に元に戻ることはありませんし、
少し痕は残りますが、
見栄えはマシになります。
車のバンパーは樹脂でできていて
型に流し込んで作ってある為ある程度形状記憶されています。
なので、熱で温めると元に戻ろうという力が働き
へコミが元に戻ります。
表から熱風を当てると、強力な熱で塗装が縮んだり、変色することがあるので、バンパーを外して裏から熱風をあてます。

熱で温められた
へコミが

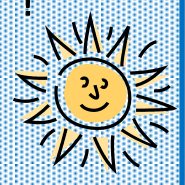
熱で温められ
少しずつふくらみ

ペコっという感じで
元に戻りました！

鈑金修理にはいろんな技があるのです！

ミズタニ近況報告

2月中旬、いつもお世話になっておりますH様より、
バナナを頂きました！しかも箱いっぱいの！！！
バナナ大好きミズタニスタッフですので、
2日もたたないうちになくなってしまいました。
とってもおいしくいただきました❤
H様、いつもありがとうございます！

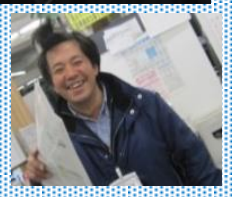


≪オフショット特集≫

頂いたバナナをもぐもぐ

おどける
八重尾整備士

ちょんまげ鈴木主任
このオチャメさで40歳
オドロキです。



≪お知らせ≫

ミズタニのHPが新しくなりました！
HPで車検見積もりの問い合わせが
できるようになりましたのでぜひご活用ください。

中古車情報も満載です！

●発行：株式会社ミズタニ●担当：森田
●住所：京都市南区吉祥院宮ノ西町27番地
●TEL：075-313-2188　FAX：075-311-6601
●URL：http://www.car-mizutani.jp
●e-mail：webmaster@car-mizutani.jp

営業時間　8：40～19：00
定休日　毎週水曜日
※お盆・GW・年末年始除く

次号は7月発行予定です